



## 藤枝市PK選手権大会実行委員会

#### 特別養護老人ホーム

愛華の郷 開寿の園 亀寿の藤彦 第2開寿 菜のボージャン



#### 介護老人保健施設

グリーンヒルズ藤枝 フォレスタ藤枝 マインド ユニケア岡部

#### 大会実行委員

委員長 : ユニケア岡部 (理事長) 三輪誠 副委員長: 愛華の郷 (施設長) 阿井孝和 主 管 : 愛華の郷 (事務長) 八木正徳

実行委員:各11施設より1名選出



## 大会までの流れ

平成29年8月第1回実行委員会開催

→開催まで6回委員会を実施

### 主な検討議題

- ・競技内容の決定
- ・開催にあたっての準備品の確認
- ・当日、前夜祭のスケジュール
- ・参加者への周知 (チラシ作成・配布等)

藤枝市内の学校に

・後援、協賛者への連絡調整

3月2日前夜祭 (競技者間の親交、競技順の決定)

3月3日藤枝PK選手権大会当日

## 競技内容

10施設が2部門に分かれ競技

・軽度「ピース部門」 →5施設

・重度「ドリーム部門」→5施設

#### 競技内容

①チーム応援 : 1分②ポイント説明 : 3分③実技 : 7分

④ディスカッション:5分

各施設16分の競技



会場は藤枝駅直結 HOTEL オーレ5階ホール

## 採点方法

問題作成は静岡県介護福祉士会に委託

1月19日に問題文を開示

各施設にて競技内容検討 ×個人 〇チーム(施設)

2月18日 競技実施予定の個別援助計画提出(審査対象含む) →競技中に設けられた3分間のポイント説明 で学生達に見るべき点など事前に解説

3月3日 (当日)事前提出プラン+競技にて採点審査

#### ※審査委員

- ·静岡県立短期大学 鈴木敏文准教授
- ·静岡県介護福祉士会 3名
- 学生審查員 6名

モデルは静岡県介護福祉士会に依頼



## 前夜祭

#### 目的

- ・施設間の親交をはかる
- ・競技者への激励
- ・後援、協賛者への感謝
- ・当日の競技順番の決定 (くじ引き)









藤枝PK選手権大会開催







## 5分間のディスカッション





プランに沿ってどのような介護をしたのか? 根拠と理論を用いて、審査員とのディスカッション。 この様子はマイクを通じて観覧者にも伝えられています

#### 介護の魅力発信!





競技終了後~審査結果発表までの30分を使い、来場された学生 及び一般来場者に対して、介護の際のコツ(ボディーメカニッ クス) の講座を開設

#### 表 彰





ピース部門・ドリーム部門 最優秀賞

藤枝市: 賞状・メダル・トロフィー・盾 協賛企業:5万円分の食事券、高性能クッション付き車椅子

## PK選手権を終えて

来場者数250名(学生40名)

実施を通して得たもの

- ・意識、技術等のスキルアップにつながる
- ・施設で考えることにより職種間の団結心向上
- ・特養と老健の交流(情報交換)につながる
- ・学生「介護に興味が持てた」





## 最後に



何もできない



特養・老健合同で 介護の情報発信 ができた!

離就職率者(

のの

増減

大少

大会にかかった経費は参加全施設にて負担

支出総額: 1,645,332円 収入総額: 820,000円(助成金+協賛金)

1施設あたりの負担金 75,030円

# ご清聴ありがとうございました

ピース部門 最優秀賞



介護老人保健施設 フォレスタ藤枝

ドリーム部門 最優秀賞



特別養護老人ホーム 愛華の郷